

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム マナの家

作成日: 平成 27 年 6 月 16 日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	緊急時の対応に関する研修会の開催や定期的な訓練の機会が少ない。	ご利用者の急変や事故発生時に備えて全ての職員が定期的に訓練を受けることができる。	・職員会議や新人研修時にマニュアルに沿った急変、事故の状況別の訓練の機会を作る。	6ヶ月
2	35	災害別の対策を明記し、災害時の協力施設との連携を図る等さらに安心できる防災対策の充実が課題。	職員は災害別の対策に沿った対応、避難方法を身に付ける。	・水害、台風、大雪、大規模停電等災害別のマニュアルを作成する。 ・災害別の対応・避難訓練を行う。	10ヶ月
3	6	身体拘束の「具体的な行為」について知識とその対策を学ぶ機会を持ち、一層のケアの向上を図ることが課題。	全ての職員が身体拘束の禁止の対象となる具体的な行為を正しく理解し、身体拘束をしないケアを継続する。	・法人内で身体拘束の禁止の対象となる具体的な行為や不適切な行為を含めた身体拘束廃止に関する研修や検討会を行う。	8ヶ月
4	24	ご利用者の入居後の追加情報が見づらいため、情報を職員が把握しにくい。	ご利用者の入居後に得た情報をひとつにまとめ、追加していくことで、サービス提供に活かす。	・新たに得た情報を基本情報シートに追加し、閲覧できるように整理する。 ・ご利用者、ご家族から得た情報を記録したり、把握することでご利用者へのケアの質の向上につながるよう職員に周知していく。	6ヶ月
5					ヶ月